(C)南日本新聞社　無断での転載、改変、複製、頒布を禁止します

仲間信じ全力

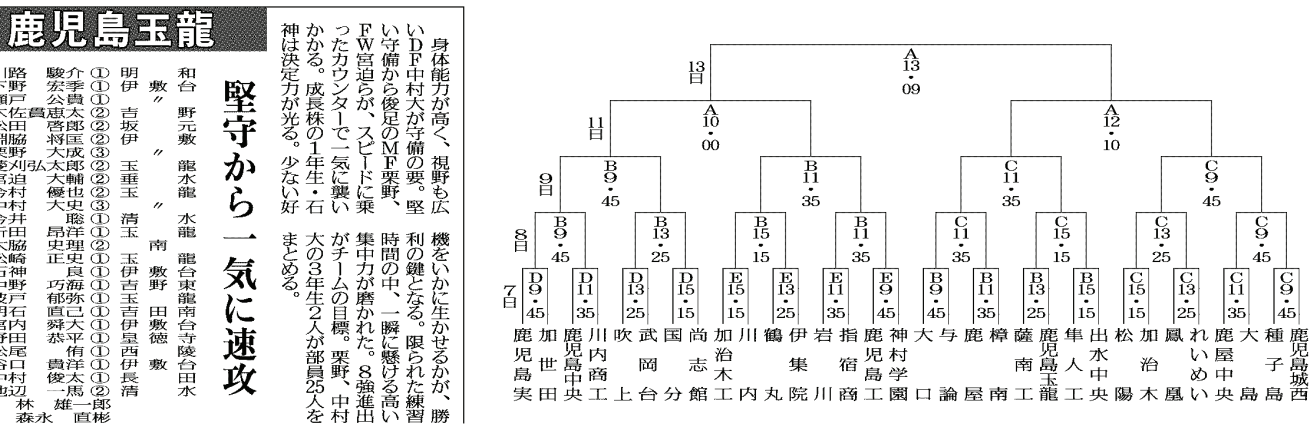
メンバー表の洋数字は背番号（白抜きは主将）、丸数字は学年、名前の後は出身中学。メンバーは変更されることがあります。

第90回全国高校サッカー鹿児島県大会

11月7日開幕

サッカーの第90回全国高校選手権鹿児島県大会は11月7日、南さつま市人工芝サッカー場などで開幕する。県内7地区の予選を勝ち抜いた28校と、県総体4強の計32校が参加。全国大会（12月30日開幕・首都圏各地）への切符を懸けて激突する。九州新人大会を制した鹿児島城西、全国総体16強の神村学園、4年ぶりの王座奪還を狙う鹿児島実、初の頂点を目指す出水中央、松陽などを軸に、優勝争いは混戦が予想される。決勝は13日、鹿児島市の県立鴨池陸上競技場で午後1時9分開始予定。出場32校の戦力を紹介する。

第89回全国高校サッカー選手権1回戦・神村学園―前橋育英。激しく競り合う神村イレブン＝2010年12月31日、千葉県の柏の葉公園総合競技場



神村学園

3連覇へ手応え十分

2年生主体ながら全国総体16強。「全国の強豪相手にしっかり戦えたことで、見違えるほど自信がついた」と竹元真樹監督。「例年に比べ個の力で見劣りする」と言うものの、年代別代表経験のある砂田や、昨年1年生ながら全国大会に出た野嶽、ドリブル得意の主将永冨、中盤の木佐貫などタレントがそろう。守備も西を中心に堅い。「チームで戦える状況になってきた」と3連覇へ手応え十分だ。

1	川床	優太 (3)
2	宮内	拓人 (3)
3	福永	健人 (3)
4	西	星哉 (3)
5	木上	佐貴
6	坂本	毅 (2)
7	遠藤	哲太 (3)
8	瀬崎	巽 (2)
9	永冨	弘之 (3)
10	野嶽	悍也 (2)
11	水口	智浩 (1)
12	砂田	琢己 (2)
13	松下	寛生 (3)
14	半田	浩志 (2)
15	岩永	諒 (1)
16	南	敏朗 (3)
17	橋口	懐平 (2)
18	大溝	驍介 (2)
19	上川	翔太 (2)
20	上野	祐貴 (2)
21	有村	優希 (1)
22	加藤	大喜 (1)
23	山田	浩一
24	竹元	真樹
25	川床	将

監督 竹元 真樹

鹿児島実

パス重視 復権へ自信

全国屈指の伝統校も優勝から3年遠ざかる。「疾風怒濤（どとう）」と呼ばれるプレス戦術をベースに「下（ゴロのパス）でつなぐサッカー」へ変貌。年代別代表候補の山之内が軸。中盤はボール奪取とパスに優れた主将東郷、最終ラインは空中戦に強い中島が引き締める。直近のプリンスリーグでライバル鹿城西に勝利。内容も伴い「自信になった」と森下和哉監督。4年ぶりの覇権奪還を狙う。

1	高田	雅博 (3)
2	木村	健太郎 (2)
3	牧尾	優太郎 (2)
4	大園	尚貴 (2)
5	東郷	建文 (3)
6	荒井	祐希 (3)
7	山之内	優貴 (2)
8	小倉	雄大 (3)
9	柳	将太 (3)
10	岩下	聖 (3)
11	下田	拓代 (1)
12	尾嵜	鉄平 (1)
13	増満	泰佑 (3)
14	中間	健太郎 (3)
15	川畑	英治 (1)
16	安藤	直人 (3)
17	福永	健太 (3)
18	山本	悠斗 (3)
19	斉藤	泰佑 (3)
20	福丸	直太 (3)
21	井上	我宗 (3)
22	米田	大輝 (3)
23	長	平
24	森下	啓之
25		和哉

監督 森下 和哉

松陽

県立の雄 堅実な守り

〝県立の雄〟も県新人大会、県総体は8強止まり。ともに準々決勝で屈した鹿児島城西への雪辱を期す。要所の3年生がチームを引き締める。FW山本は体格を生かしたキープ力が持ち味。ドリブル得意の有村がエースナンバーを背負う。サイド攻撃が増えれば得点力も上がる。守備は雪松と2年生・井上が中心。高さに不安はあるが、上原又郎監督は「堅実で、簡単に点は取られない」と自信を示す。

1	来峯	台丘台
2	敷	台水峯山島田原野田北
3	敷	敷武敷
4	市星	伊垂星郡種長紫
5	伊緑	伊垂星郡和伊集院北
6	龍馬	拓也平希 (2)
7	修斗	翔平太也平希 (2)
8	翔太	憲拓平介大 (2)
9	翔平	康明航翔平 (3)
10	泰斗	直陽 (3)
11	雅	翔太 (3)
12	浩佑	公也 (2)
13	翔太	明彦 (2)
14	啓郎	健人 (2)
15	尚輝	璃央 (2)
16	大成	廉平 (2)
17	太郎	叶夢 (1)
18	優也	佳大 (1)
19	大輔	大 (1)
20	大亜	聡 (2)
21	大成	斗 (2)
22	太郎	源徳 (2)
23	喜	第一
24	吹	集
25	伊	綾郎

監督 上原 又郎

樟南

攻守の切り替え徹底

守備からリズムをつくり、スピードある攻撃につなげる。守備的に位置する主将のMF紺屋がバスの起点となる、カウンターや右サイド攻撃が得意。高い技術を持つMF萩元は、両脚から正確なクロスを繰り出す。FW森が裏に抜け、得点を稼ぐ。攻守の切り替えを徹底的に鍛えたが、杉本勇樹監督は「後半に運動量が落ちる」とスタミナを課題に挙げる。初戦突破で波に乗り、上位進出を目指す。

1	藤	大輝 (2)
2	後	翔太 (3)
3	井川	翔太 (3)
4	満冨	政俊 (3)
5	平島	圭将 (2)
6	井元	聡太 (1)
7	紺屋	健太 (3)
8	深江	隆哉 (2)
9	山之内	蒼 (1)
10	堀切	孝明 (2)
11	森	航陽 (2)
12	竹之内	優来 (3)
13	川口	幸輝 (3)
14	肥後	智大 (1)
15	脇野元	礼人 (1)
16	萩元	歩 (2)
17	上田	裕也 (2)
18	井ノ上	北斗 (1)
19	鎮守	翔太 (1)
20	冨高	拓也 (1)
21	福重	大地 (2)
22	櫛山	直樹 (2)
23	山本	大貴 (2)
24	松島	諒 (2)
25	松村	宙真 (2)

監督 杉本 勇樹

鹿児島工

1、2年が夏に成長

3年生23人のうち15人は県総体で引退したが、新チームは夏に練習試合を重ねて1、2年生が成長。残った3年生を軸とする新生鹿工が誕生した。両サイドを使った攻撃が中心。視野が広く、技術のあるMF福崎が起点になり、FW瀬筒や柿本を生かすパスを出す。主将のGK有村はコーチングもよく、チームの精神的支柱。まずは初戦の神村学園に全力でぶつかり、さらに上を目指す。

1	有村	竜馬 (3)
2	新原	健人 (3)
3	山下	朝也 (3)
4	津田	一成 (3)
5	乗越	一斗 (2)
6	岡村	雄太 (2)
7	山田	龍也 (2)
8	田代	拳斗 (2)
9	瀬筒	友生 (3)
10	福崎	冬也 (3)
11	柿本	駿 (2)
12	河野	大輝 (2)
13	鈴木	宏鷹 (2)
14	和田	怜 (1)
15	原田	真伍 (1)
16	松元	睦 (2)
17	園山	博也 (2)
18	床次	梓 (2)
19	薗	誠 (2)
20	丸峯	一樹 (1)
21	白木	貴彦 (1)
22	重吉	佑郎 (3)
23	下野	尚哉 (1)
24	田中	春樹 (1)
25	十河	竜太 (1)

監督 内田 俊英

鶴丸

粘り強い守り 生命線

守備型のチーム。松薗、郡山、鮫島の3バックを中心に、前からプレッシャーをかけ、攻撃に転じる。「守りの粘りが生命線。ロースコア勝負に持ち込みたい」と古里洋平監督。ただ、予選では攻撃面で決定力を欠く場面が多く、課題を残した。攻撃の要、MF折田の頑張りが期待される。1、2年生チームのため経験、体力が不足し、走り込みを増やしてスタミナ向上を図ってきた。

1	北園	英普 (2)
2	出口	大貴 (2)
3	鮫島	潤星 (2)
4	塩川	太郎 (2)
5	松薗	智也 (2)
6	堀之内	恭太 (2)
7	郡山	泰一 (2)
8	上野	卓也 (2)
9	佐藤	路鷹 (2)
10	大吉	純太 (2)
11	北島	遼 (2)
12	古里	栄識 (1)
13	岩尾	拓哉 (2)
14	折田	岳久 (2)
15	上別府	颯一郎 (1)
16	平川	雄太 (1)
17	森	優斗 (1)
18	原口	卓也 (1)
19	桑原	太平 (2)
20	古園	拳志郎 (2)
21	梶原	成記 (1)
22	鶴田	皓平 (1)
23	上東	大地 (1)
24	本重	尚毅 (1)
25	川口	滉士郎 (1)

監督 古里 洋平

鹿児島中央

センス豊かな攻撃陣

ボランチの中野と村山、上がりめの松元と西村で中盤を構成。FWを含め、瀬戸川拓監督が「攻撃的センスのある選手が多い」と期待するように、アイデアあふれる攻撃を展開する。守備には県総体以降、FWから中村がコンバートされ、安定感を増した。県総体では初戦敗退し、悔しい思いをした。力強くチームをまとめる主将黒瀬を中心に、まず1勝、そして県の頂点を見据える。

1	福留	泰平 (2)
2	齋之平	裕鎌 (2)
3	君付	雄大 (2)
4	大庭	光平 (2)
5	黒瀬	純哉 (2)
6	中山	友希 (2)
7	松元	与伊 (2)
8	竹井	裕哉 (2)
9	中村	直人 (3)
10	四俣	大郎 (3)
11	井上	俊寛 (3)
12	久米	和斗 (2)
13	知識	隼斗 (2)
14	村山	努 (2)
15	西村	日向 (2)
16	中野	雄鎌 (3)
17	和田	海斗 (2)
18	森永	圭祐 (2)
19	今村	勝哉 (2)
20	藤崎	崇史 (2)
21	榎元	啓史 (1)
22	上垣	貴史 (2)
23	安田	啓太 (2)
24	上山	夢矢 (1)
25	黒岩	太智 (1)

監督 瀬戸川 拓

鹿児島玉龍

堅守から一気に速攻

身体能力が高く、視野も広いDF中村大が守備の要。堅い守備から俊足のMF栗野、FW宮迫らが、スピードに乗ったカウンターで一気に襲いかかる。成長株の1年生・石神は決定力が光る。少ない好機をいかに生かせるかが、勝利の鍵となる。限られた練習時間の中、一瞬に懸ける高い集中力が磨かれた。8強進出がチームの目標。栗野、中村大の3年生2人が部員25人をまとめる。

1	川路	駿介 (1)
2	下野	宏季 (1)
3	瀬戸	公貴 (1)
4	木佐貫	慎太 (2)
5	松田	啓郎 (2)
6	淵脇	将匡 (2)
7	栗野	大成 (3)
8	菱刈	弘太郎 (2)
9	宮迫	大輔 (2)
10	今村	大史 (3)
11	中村	聡 (1)
12	今井	昂洋 (1)
13	折田	史理 (1)
14	脇	正史 (1)
15	松崎	巧海 (1)
16	石神	郁弥 (1)
17	中野	直己 (1)
18	波	舜大 (1)
19	明石	恭平 (1)
20	野田	貴洋 (1)
21	松尾	俊太 (1)
22	谷口	一馬 (2)
23	中村	雄一郎
24	泄辺	
25	長	林

監督 森永 直彬

武岡台

「つないで勝負」身上

1、2年生チームで大会に臨む。突出した選手はいないものの個々の力が均衡し、チームワークがいいのが特徴だ。「シンプルに」「賢く」をテーマに、素早く効率的にパスをつないで勝負するサッカーを心がける。システムは4―4―2。攻撃はFW奥山、MF斉藤、谷の3人を中心に、俊足の谷口、倉谷ら両サイドのオーバーラップなど、どこからでも攻撃できる態勢を目指す。

1	上村	光 (2)
2	野間口	慶 (2)
3	谷口	大将 (2)
4	柳	翔乃介 (2)
5	鳩崎	敬祐 (2)
6	内門	慎道 (2)
7	里	祥 (2)
8	松元	大之 (2)
9	奥山	陽太 (2)
10	斉藤	大駿 (2)
11	高田	洋貴 (1)
12	谷	佳樹 (1)
13	小園	凌平 (1)
14	谷	拓実 (1)
15	阿多	志朗 (1)
16	山元	雄貴 (1)
17	堀	悠希 (1)
18	吉松	敬太 (2)
19	瀬戸山	慶多 (2)
20	内山	幹大 (2)
21	宇都	良哉 (1)
22	福永	高廣 (2)
23	志和地	航 (2)
24	池田	広樹 (2)
25	友野	広大 (2)

監督 盛山 浩行

伊集院

前で守り 速攻に強み

3年ぶりの県大会。高い位置で守り、ボールを奪ってからのスピードが持ち味。相手DFの圧力に負けない有村、体力で攻守にチームをけん引する今田の両MFを軸に相手ゴールに迫り、ストライカーの瀬野につなぐのが攻撃パターン。守りはカバリング、1対1に強いDF仮屋を軸に組み立てる。GK井手之上悟は身長159㌢と小兵ながら、DF陣への的確な指示と反応の良さでシュートを防ぐ。

1	井手之上	悟志 (2)
2	仮屋	凌 (2)
3	川畑	孝史 (2)
4	宮路	友駿 (2)
5	宮下	紘輝 (2)
6	今田	尚汰 (1)
7	堀切	航 (1)
8	永井	友健 (2)
9	有村	笙平 (2)
10	瀬野	竜矢 (2)
11	満園	裕太郎 (1)
12	前鶴	颯允 (1)
13	牧迫	駿斗 (2)
14	河野	聖矢 (2)
15	國芳	晃太 (1)
16	神野	佑大 (1)
17	原田	東海 (1)
18	小原	聖矢 (1)
19	中島	大輝 (1)
20	矢田	孝太 (1)
21	吉村	佳祐 (2)
22	肥田	翔 (2)
23	高橋	慶太 (1)
24	井手之上	春喜
25	川野	龍人 (1)

監督 松下 洋史

鳳凰

〝猫の目〟戦術は健在

県大会8強の常連も、県総体では初戦敗退。1、2年生に切り替えて臨む。経験値は少ないが、システムやポジションを固定せず、相手によって戦術を変える〝猫の目サッカー〟は健在だ。コーチングや位置取りに優れた柚原が守備の要。初戦の相手・れいめいには、10月初旬の県トップリーグで1―5の敗戦を喫した。仁田尾博幸監督は「総合力で相手が上。力の差をうまく消したい」と意気込む。

1	日覧	日
2	朝	沖縄・首里
3	朝	〃
4	末山	与
5	宮崎	沖縄・祝吉
6	朝	朝
7	帖	桜
8	桜	吉
9	佐山	南
10	中村	恭平
11	梶原	宏介
12	嘉納	翔平
13	後藤	涼太
14	上園	竜慶
15	田場	瑛人
16	慰納	正気
17	川野	仁
18	竹元	広太朗
19	向井	清也
20	菅	晃之介
21	田尾	博幸

監督 仁田尾博幸

指宿商

積極的な攻撃持ち味

積極的な攻撃で力選を勝ち上がった。がむしゃらさでチームを鼓舞する主将平山、テクニックで圧倒する上川床のMF陣がラインを上げ、FW湯元、磯俣、赤塚が相手ゴールに迫る。予選では決定力不足が目立ち、チーム全体で攻撃の精度を上げてきた。県総体は2回戦敗退と不本意な結果に終わった。1、2年生だけだが経験は十分。「3年生への恩返し」を目指し、ベスト4入りを狙う。

1	杉山	雄哉 (2)
2	今和泉	祐希 (1)
3	堀内	隼人 (1)
4	牧瀬	智也 (1)
5	内村	優仁 (2)
6	西郷	諒 (1)
7	平山	純 (2)
8	福島	瑠威 (1)
9	磯俣	尚之 (3)
10	鮫島	知仁 (2)
11	辻栄	海成 (2)
12	鹿島	勇兵 (2)
13	日高	瑞樹 (2)
14	山下	輝一朗 (2)
15	下川床	拓海 (2)
16	上川床	将 (2)
17	佐々木	裕也 (2)
18	赤塚	拓真 (2)
19	岸下	直輝 (2)
20	湯元	広大 (1)
21	原	小田朋浩

監督 大崎 文経

薩南工

パス回し 得点機模索

点取り合戦が得意の攻撃型チーム。キープ力のある宮井、高倉、畑野の3年生トリオがパス回しの起点となり、好機を横索する。パスサッカーを封じられても、俊足を誇るFW別府が、縦への突破で打開する。半面、しつこさに欠ける守備が課題。攻守の切り替えが勝敗を握る。体のバランスに優れ、どこでも守れる高倉は守備的位置に移動することもある。4年ぶりの初戦突破が目標。

1	田	辺入覧
2	世	辺入覧田
3	世	辺入覧田
4	加川	覧田
5	喜	覧田娃
6	喜	知
7	喜	〃
8	喜	〃
9	喜	〃
10	喜	〃
11	喜	知
12	喜	知
13	喜	知
14	喜	知
15	喜	知
16	喜	知
17	喜	知
18	喜	知
19	喜	知
20	喜	知
21	喜	知
22	喜	知
23	喜	知
24	喜	知
25	喜	知

監督 加治 真弥

れいめい

古豪5年ぶりに復帰

過去に優勝経験のある古豪が、パス主体の攻撃的なサッカーで5年ぶりの出場を果たした。上門大介監督は「1勝1歩ずつ進む」と意気込む。攻守の要は主将満園。戸田裕、大田の2年生コンビとともに中盤を担う。試合中にシステムを変更しながら、パスでリズムをつくる。FW戸田拓は184㌢の長身を生かしたポストプレーが持ち味。上背はないが空中戦に強い濱崎が守備の中心となる。

1	杉山	塁樹 (3)
2	坂下	勇一 (2)
3	濱崎	大佑 (3)
4	汾陽	亮太 (3)
5	山下	祐也 (2)
6	中村	紳之介 (2)
7	松若	優 (3)
8	吉永	悠人 (3)
9	戸田	拓弥 (3)
10	満園	廉 (3)
11	徳重	翔也 (3)
12	狭間	陽一朗 (2)
13	鳥越	光 (1)
14	藤崎	瑞己 (1)
15	斎藤	雄大 (2)
16	石元	成海 (1)
17	大田	宗太郎 (2)
18	立和名	良貴 (2)
19	戸田	裕規 (2)
20	飯母	義隆 (2)
21	迫	一貴 (3)
22	早水	領朗 (2)
23	竹村	隼 (2)
24	星原	寿輝 (3)
25	山上	勇斗 (1)

監督 上門 大介

吹上

心技磨き体力も自信

夏以降、多くの練習試合をこなし、心技体を磨いた。クロスカントリーで鍛えた足腰とスタミナには自信がある。ゲームメーカーのMF永吉、守りの要・内田、ボランチ南田を中心に展開する。守備は厳しいチェックとタイミングのいいインターセプトが持ち味で、高い位置でボールを奪い、正確にパスをつないで攻撃を組み立てる。全員守備・全員攻撃の諦めないサッカーで8強入りを目指す。

1	藤岡	拳斗 (2)
2	二宮	宗一郎 (3)
3	井上	秀峰 (2)
4	内田	達哉 (3)
5	坂口	運 (1)
6	南田	竜也 (2)
7	前田	豊 (2)
8	永西	剣侑
9	西岡	貴紋 (2)
10	上ノ園	和貴 (2)
11	大西	涼太 (2)
12	柿本	幸生 (2)
13	堀切	翼 (3)
14	清水	勇貴 (3)
15	宇治野	大介 (2)
16	宮本	大海 (2)
17	大西	潤那 (1)
18	下園	航平 (1)
19	田中	龍也 (1)
20	前田	大和 (1)
21	永西	竜平
22	上ノ園	洋平

監督 上村 洋平

加世田

「4度目の正直」期す

長崎、松山の信頼できる3年生2人が残り、経験のある2年生、勢いのある1年生とチームのバランスが取れてきた。初戦の相手は1年間で4度目の対戦となる鹿実。県総体で0―1とあと一歩まで追い詰め、イレブンは自信を深めた。伝統の「諦めないサッカー」で、3年生にとって最後の試合に意地を見せたい。練習時間の確保は厳しいが、2人を要に「4度目の正直」を目指す。

1	田	山府世 (3)
2	加	枕崎別 (3)
3	桜	枕崎
4	玉利	哲也 (2)
5	東	哲大輔 (2)
6	松下	大輔 (2)
7	平山	尚人 (2)
8	山崎	冬樹 (2)
9	東	和斗 (2)
10	木場	健斗 (2)
11	揚村	祐輝 (2)
12	黒髪	昇平 (2)
13	後藤	頌悟 (2)
14	永留	慎 (2)
15	下津	裕基 (2)
16	丸野	健史 (2)
17	東	祐平 (1)
18	飯島	和樹 (1)
19	林川	勇樹 (2)
20	長崎	雅俊 (1)
21	松山	大志 (3)
22	川原	真司 (3)
23	田中	夢 (1)
24	越山	大輝 (1)
25	有木	涼太 (1)

監督 秋元 拓